

小1プロブレム解消のための指導方法等の工夫について

岩国市立麻里布小学校

学習指導の工夫

子どもの思いや願いを生かした学習活動を構成し、学びを豊かにする。

ペア学習や小集団学習



自分で考えたジャンケンを全体の中で伸び伸びと披露する児童

全体指導で理解した内容を参考にペアで「独自のジャンケンづくり」について意見を交換し合う児童



成果

全体指導→ペア学習→小集団学習等の手順が明確であることやその過程で教師が一人ひとりに丁寧に関われることで、児童が自信をもって学ぶことができた。その結果、自分の思いや願いを伸び伸びと表出できるようになり、学力の向上につながった。

学習習慣や生活習慣の定着



麻里布小スタンダードとして全校体制で継続して学び方等の定着に取り組んでおり、蓄積された指導のノウハウにより、1年生から学び方や生活習慣を的確に身に付けることをめざしている。

くう・ぴた・びん

○かくとき
くう・ぴた・びん・とん
○はっぴよき
うでばし! まっすぐ!



洗濯ばさみで留めたり番号で示したり、使いやすく整理整頓された掃除道具の様子。



チャレンジ目標にもなっている下駄箱等の整頓の様子。

成果

麻里布小学校では全校共通で、学ぶ姿勢や学び方等の定着に取り組んでおり、そのスタートである1年生において教師が子どもに十分に关われることは重要である。規律のある学習や生活空間を保障することで、子どもたちが落ち着いて学校生活を送ることができた。